

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和8年4月23日（木）

2 確認箇所

固体廃棄物貯蔵庫第11棟建設予定地（図1）

3 確認項目

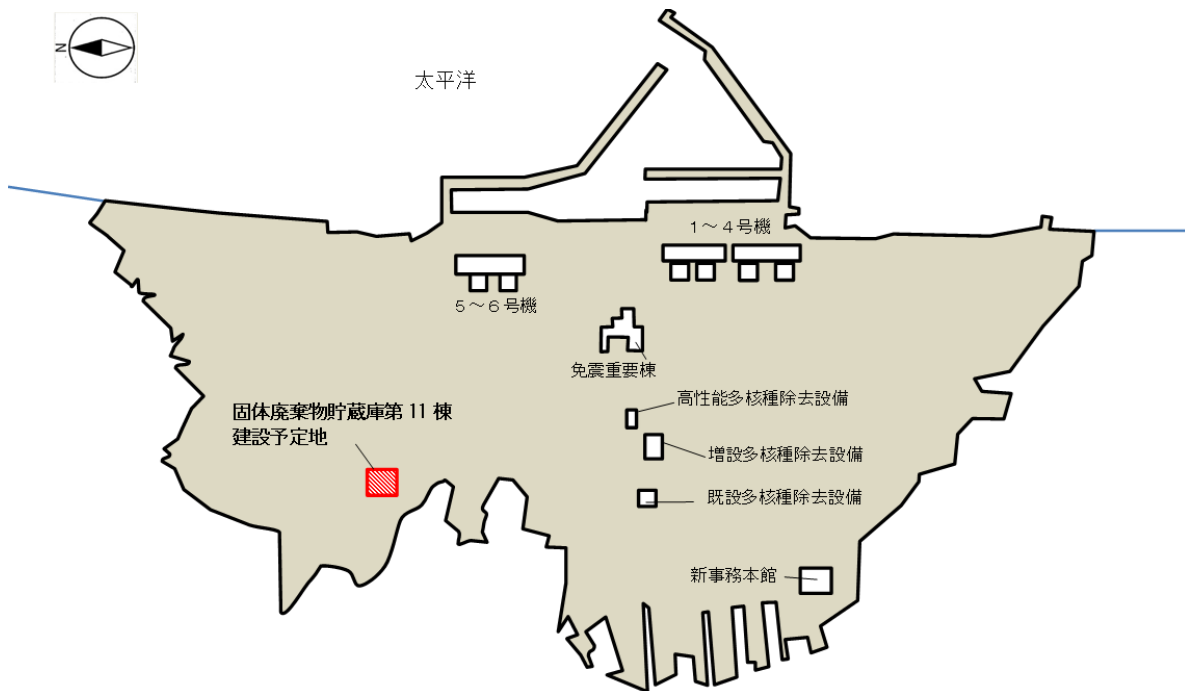
固体廃棄物貯蔵庫第11棟建設予定地の状況

4 確認結果の概要

東京電力では、中長期ロードマップの目標工程である「2028年度内までに、水処理二次廃棄物及び再利用・再使用対象を除く全ての固体廃棄物の屋外での保管を解消」の達成のため、屋外で一時保管されている瓦礫類等の固体廃棄物を屋内保管へ移行し、屋外一時保管エリアの解消を進めている。この取組の一環として、固体廃棄物貯蔵庫第11棟（以下「第11棟」という。）を建設し、廃炉作業で発生する瓦礫類（減容処理設備にて減容処理した瓦礫類を含む）及び焼却設備により発生する焼却灰等の放射性固体廃棄物などを、容器に収納した状態で一時保管する計画としている。

今回は、当該第11棟に係る建築工事の進捗状況を確認した。（前回確認：令和8年3月11日）

- ・鋼矢板（基礎部分の土留め）の施工がエリア南側の一部を除き完了しており、第11棟の地下階部分においては、地山掘削が継続的に行われていた。また、第11棟の廃棄物搬入口予定箇所では、基礎コンクリートの打設作業及び打設が終わった箇所での鉄筋の配筋組みが行われていた。（写真1）
- ・鋼矢板の内側（建物が設置される箇所）では、H鋼が打ち込まれ構台の架設作業が進められていた。また、当該エリア内での掘削作業も段階的に行われており、掘削に伴って排出される土砂の搬出作業が継続していた。（写真2）
- ・作業エリアと通路は単管バリケードにより区分されており、重機と人との接触を防止するための措置が講じられていた。また、作業エリアごとに監視員や誘導員が配置されており、安全に作業が進められていた。（写真3）
- ・これら各建設作業の進捗状況把握や保安安全管理体制確認のため、当該工事に関わるJV関係者らによる建設現場安全確認の合同パトロールが実施されていた。（写真4）



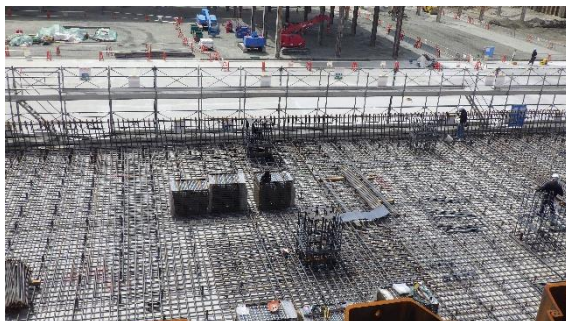
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1①) 北東側のエリア状況



(写真1②) 北西側のエリア状況



(写真1③) 第11棟搬入口予定箇所
における配筋組みの状況



(写真1④) 第11棟搬入口予定箇所
周辺部におけるコンクリート打設



(写真 2 ①) 土砂の掘削及び搬出状況
① ※南東側から撮影



(写真 2 ②) 土砂の掘削及び搬出状況
② ※南東側から撮影



(写真 3 ①) エリア区分及び注意喚起
標示の設置状況①



(写真 3 ②) エリア区分及び注意喚起
標示の設置状況②



(写真 4 ①) JVによる建設現場安全
確認の合同パトロール実施状況①



(写真 4 ②) JVによる建設現場安全
確認の合同パトロール実施状況②

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータに異常な値は確認されなかった。